

平成19年1月10日

報道資料

ビジット・ジャパン・キャンペーン（VJC）事業

「日本の木造世界遺産観光フォーラム イン ロサンゼルス」の開催について

日本「木造の世界遺産」市町村連絡協議会（平成16年5月14日に奈良市、姫路市、斑鳩町、吉野町の4市町で設立）は、国の「ビジット・ジャパン・キャンペーン（VJC）事業」と連携し、国土交通省との共催でフランス・パリでの開催に引き続き「日本の木造世界遺産観光フォーラム イン ロサンゼルス」を別紙の内容で開催します。今回は、「厳島神社」のある廿日市市が初めて参加します。

日本の文化は、森と人とが育んだ「木の文化」と言われています。そのエッセンスともいえる法隆寺、姫路城や古都奈良の文化財をはじめとする「木造の世界遺産」は、国内に数多く遺されています。

また、平成16年に登録された「紀伊山地の霊場と参詣道」も森と人との関わりの中で生み出された日本独特の宗教が作り上げた世界遺産といえます。

これに対し、欧米では古くから石を用いた宮殿などの建造物が数多く残されており、「石の文化」とも言われています。

今回、日本の「木の文化」を代表する木造の世界遺産の魅力をアピールすると共に、国際観光振興機構等への表敬訪問、また、現地で開催される「オレンジカウンティトラベルショー」への出展を行い、「日本の木造世界遺産」の観光プロモーション活動を行うことで、木造世界遺産をはじめとする日本の魅力を紹介し、日本への観光客の増大を図ります。

問い合わせ先 奈良市文化経済部観光課

0742-34-1111 内線(2911)

(別紙)

1. 実施国・市 アメリカ合衆国・ロサンゼルス市
2. 実施時期 2007年1月18日(木)～21日(日)
3. 事業内容

「フォーラム」の開催(別添プログラム参照)

場所: 日米文化会館

日時: 1月18日(木) 18:00～21:30

関係団体への表敬訪問

国際観光振興機構(JNTO)等を表敬訪問し、「フォーラム」開催の御礼と最近の米国訪日旅行市場等の情報交換を行う。

1月19日(金) 午前中

(予定) 旅行関連メディア、国際観光振興機構、

南カリフォルニア日米協会

トラベルショーへの出展

「オレンジカウンティトラベルショー」に出展し、「日本の木造世界遺産」の映像や、パンフレット等の資料提供により、旅行事業者、メディア関係者へ「日本の木造世界遺産」を中心とした観光プロモーション活動を行う。

1月20日(土)～21日(日)

「オレンジカウンティトラベルショー」(観光見本市)

出展団体数: 各国のエージェント、航空会社など(約120ブース)

参加者: トラベルエージェント約400社

一般参加者約6000人

アメリカのメディア5人程度を日本に招聘

日本の木造世界遺産のエクスカージョン(奈良市、姫路市、斑鳩町、吉野町、廿日市市)を行い、帰国後実体験に基づく記事などを書いてもらうことにより、アメリカ国民に日本の木造世界遺産の情報発信を図る。

3月16日(金)～20日(火)

4 . 主催

国土交通省

日本「木造の世界遺産」市町村連絡協議会

5 . 後援

在ロサンゼルス日本国総領事館

国連・世界観光機関（UNWTO）アジア太平洋センター

南カリフォルニア日米協会

南加日系商工会議所

国際交流基金ロサンゼルス事務所

6 . 協力

独立行政法人国際観光振興機構（JNTO）

日米文化会館

7 . 企画・運営 財団法人アジア太平洋観光交流センター（APTEC）

「フォーラム」プログラム

1. 観光プロモーションブース（開会前）

各市町ごとの観光PR

同時に、大工道具の展示及び木造建築のパネル展示

2. 映像による紹介

「日本の木造世界遺産」

3. 主催者あいさつ

国土交通省近畿運輸局長 島崎 有平

日本「木造の世界遺産」市町村連絡協議会会長・奈良市長 藤原 昭

3. 基調講演

テーマ「日本の木造世界遺産（総論）」

西村幸夫氏（東京大学大学院教授、国際記念物遺跡会議前副会長）

4. プレゼンテーション

「日本の木造世界遺産の魅力」

各市町代表（奈良市、姫路市、斑鳩町、吉野町、甘日市市）

5. 特別講演

テーマ「山伏の姿と心」

中井教善師（吉野 大峯山 護持院喜蔵院住職）

出席予定者：

300人程度

アメリカの旅行エージェント・メディア

日本の木造世界遺産や文化に関心のあるアメリカ人